ニ石灰分ヲ含ンデ機構上非常ニ曲リニクイモノデアルニモ拘ラズ明瞭ニ屈光現象ヲ現スト云フコトハ充分ニ注目サレナケレバナラナイ。

最後ニ本稿ヲ草スルニ當ツテ參考ニシタ文献ヲ擧ゲテ置ク。

DANGEARD, P.: Traite d'Algologie (Encyclopedie Biologique XI, 1933).

FELDMANN, J.: Sur le Phototropisme du *Derbesia Lamourouxii* SOLIER (Revue Algologique IX, 145-147, 1939).

NASR, A. H.: On the Phototropism of *Acetabularia Caliculus* QUOY et GAIMARD (Revue Algologique XI, 347-350, 1939).

○Revue Algologique VIII ノ出版日附（佐藤正己）

藻類專門ノ學術雜誌トシテ代表的ナ "Revue Algologique" ハ出版ガ屢々遲レテ讀者ノ氣ヲモマセルガ、ソノ第八卷ハ常識以上ノ混亂ヲ引起シテ居ル。第八卷 1-2 輯ハ 1936 年 2 月ニ出版サレタガ、其後 3, 4 輯ハ何ノ音沙汰モナク、續イテ第九卷及第十卷ガ遲レナガラモ出版サレ完結シテキルノニ依然トシテ第八卷ノ後半ハ刊行サレナカツタ。トコロガ最近ニナツテ第十一卷 3-4 輯ト一緒ニ第八卷ノ 3-4 輯ガ送ラレテキタ。ソシテ驚イタコトニハ 1939 年 9 月ニ刊行サレタニモ拘ラズ堂々ト "Tome VIII-Fasc. 3 4. September 1934" ト印刷シテアル。表紙ヲ見タダケデハ第八卷ノ後半ハ 1934 年 9 月ニ出版サレ、前半ハ却テ遲レテ 1936 年 2 月ニ出版サレタコトニナリ、常識デハ考ヘラレナイコトニナツテキル。目次ノ下ニハ注意トシテ「本輯ハ思ヒガケナカツタ故障ガ續出シタタメニ 1939 年 11 月マデ出版サレナカツタガ、論文ハ既ニ 1934 年 9 月以前ニ引渡シヲ了シタモノデアル」ト書イテアル。

正確ナ出版ノ期日ヲ知ラズニ製本サレタ第八卷ヲ見ル人ハドンナニ頭ヲ惱スダラウカ。否、ソレヨリ先ニコレヲ合册製本シタ場合ニ背文字ノ年號ハドウシタラヨイダラウカ。

命名規約デ學名ノ先取權ガヤカマシク論ゼラレレバ論ゼラレル程、本件ノ樣ナモノハ始末ガ惡イ。植物研究雜誌モ每月 15 日發行ノモノガ屢々月末近クナル樣デアルガ翌月ニ延ビルコトハナイ。日本デハ "Revue Algologique" ノ樣ニ數年モ遲レルモノハナイガ、昨今ノ樣ニ電力節減ナドデ定期刊行物ノ發行期日ガ慢性的ニ遲延スルト後ノ人ハ色々ト迷惑スルト思フ。「植物分類地理」ノ樣ニ正確ナ出版日附 (Actual date of Issue) ヲ特ニ印刷サセテキルノハ良心的ナヤリ方デアル。

〔**正誤**〕本誌前號 (16 卷 3 號), 153 頁ノ下ヨリ 6 行 Dictyonema quadalupense ハ guadalupense ノ誤植ニ就キ訂正ス。